

# 高等学校教育の現状

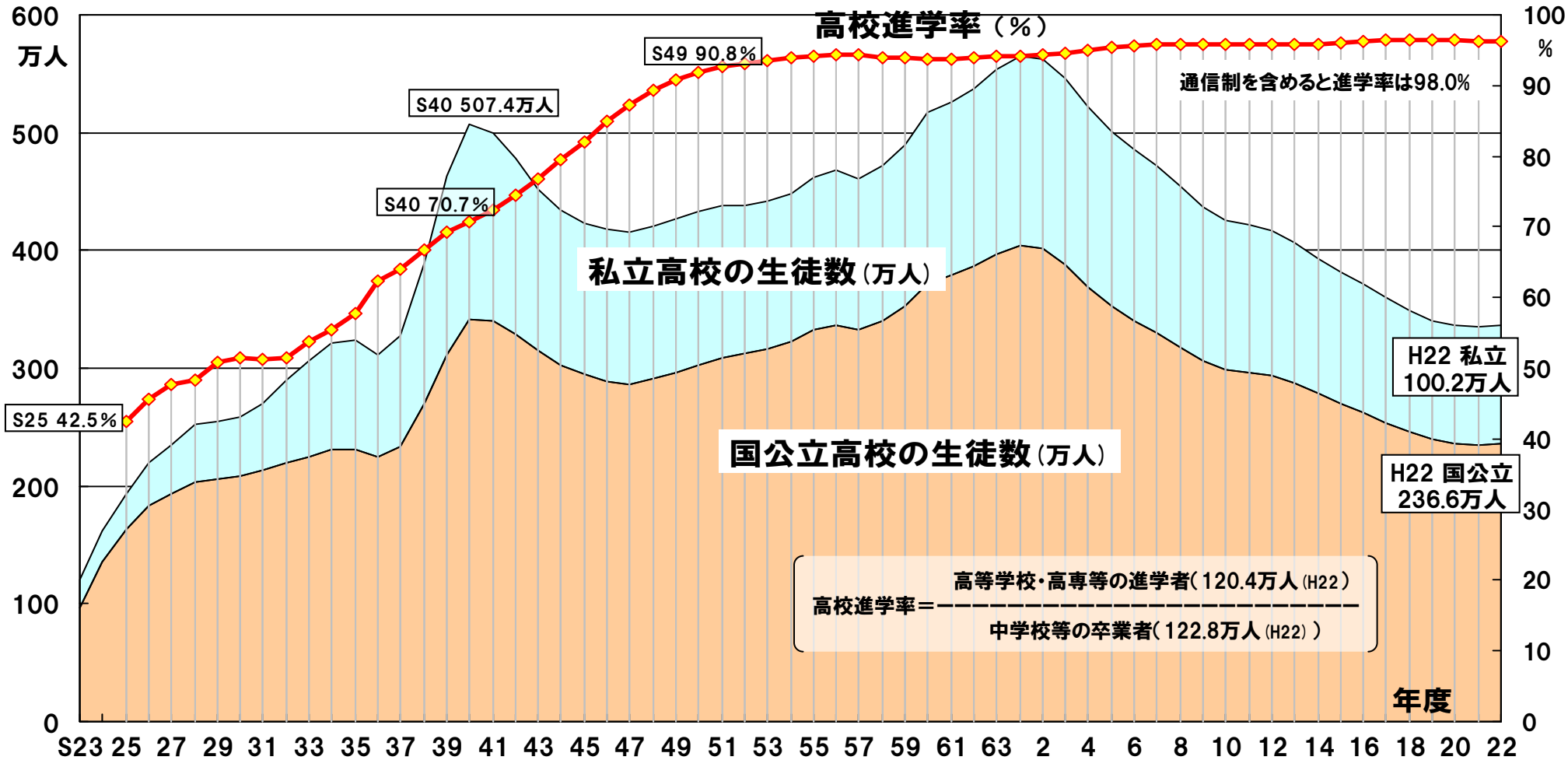
---

文部科学省

# 高等学校等への進学率[推移]

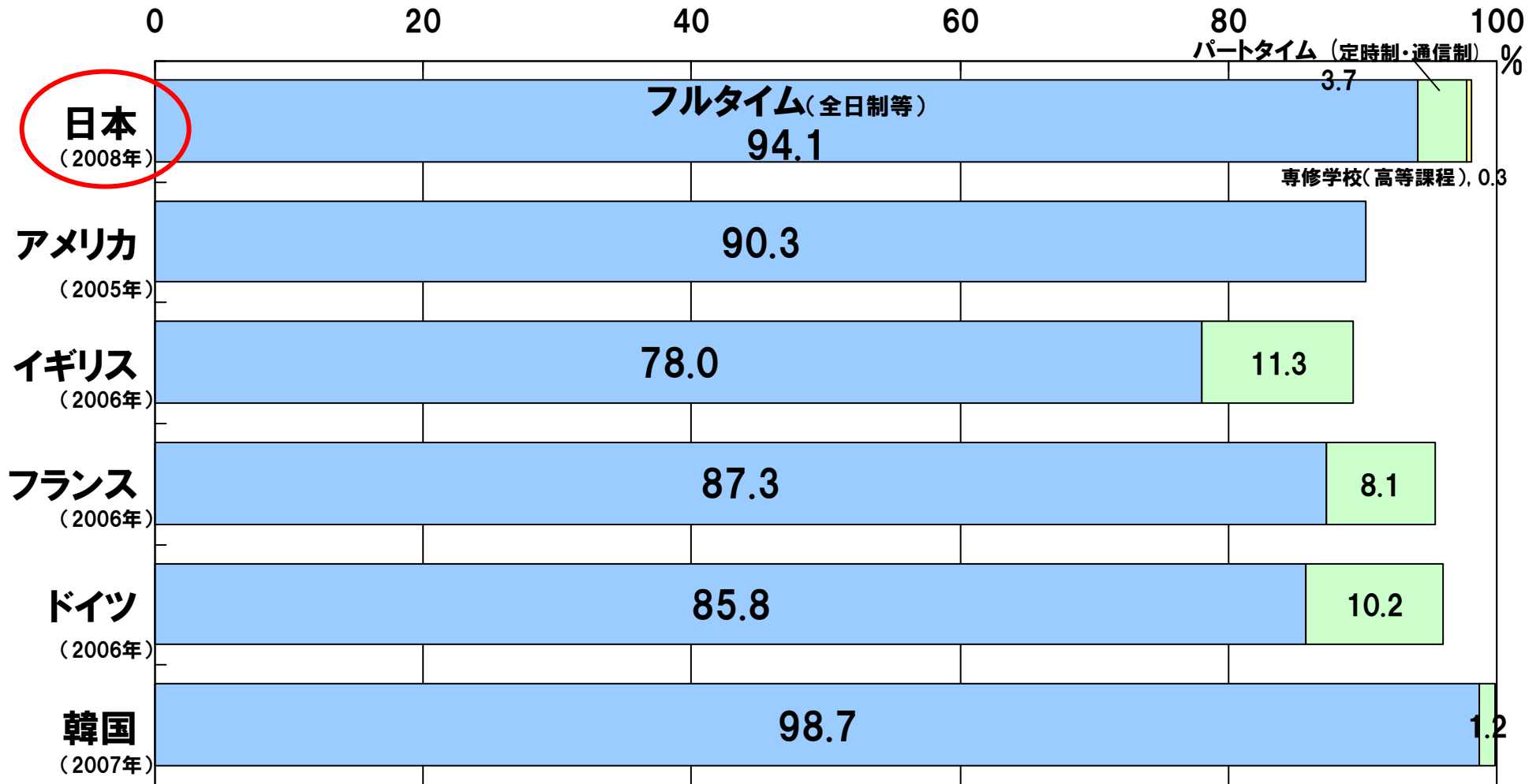
高等学校等への進学率は着実に向上し、昭和49年度に90%を超えた

(国公立の全日制・定時制の計)



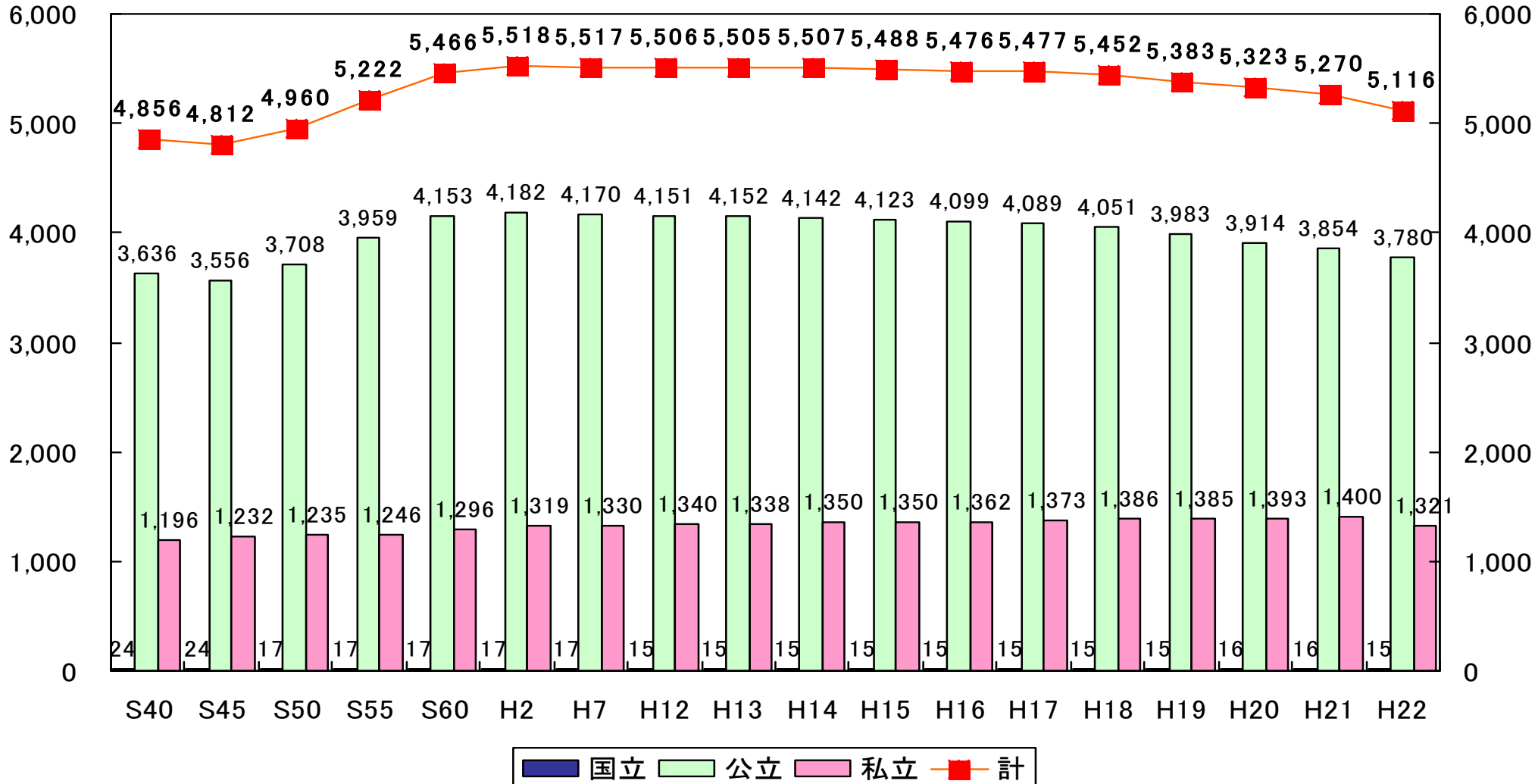
# 後期中等教育への進学率 [国際比較]

日本の後期中等教育(高校など)への進学率は、全日制で94.1%、定時制・通信制(本科)等への進学者を含めると98.1%であり、高い水準にある。



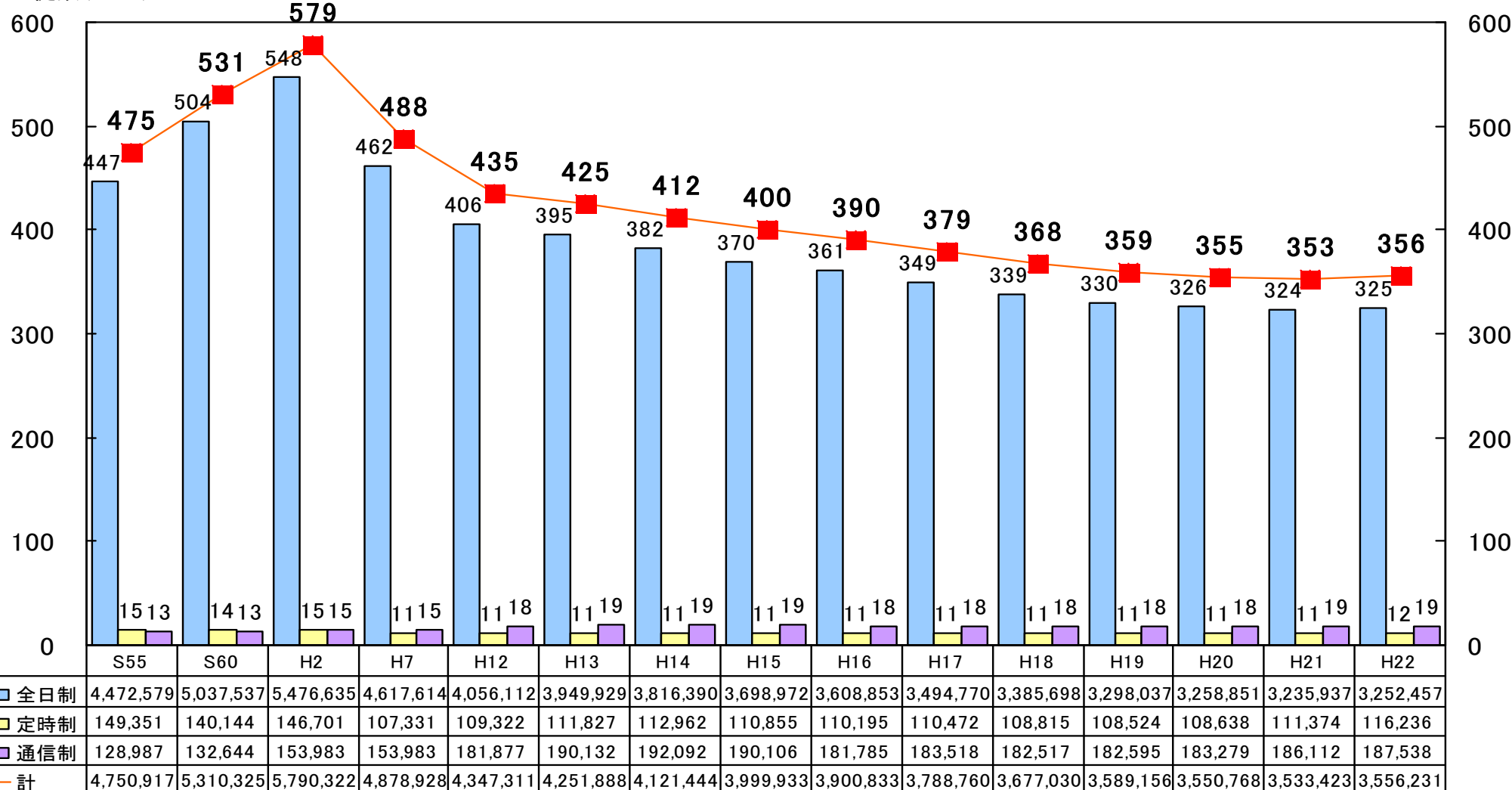
# 学校数 [推移]

学校数(校)



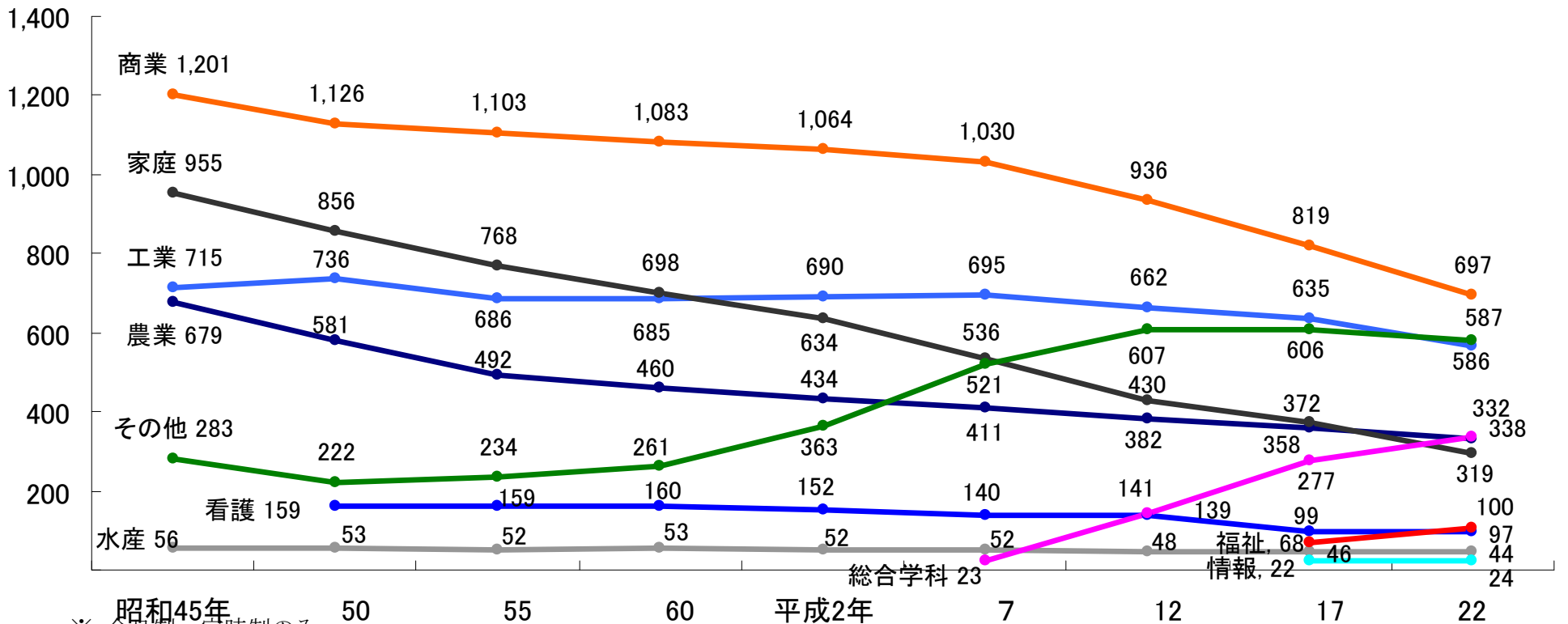
# 生徒数 [推移]

生徒数(万人)



全日制 定時制 通信制 計

# 学科数（学科別） [推移]



※ 全日制・定時制のみ

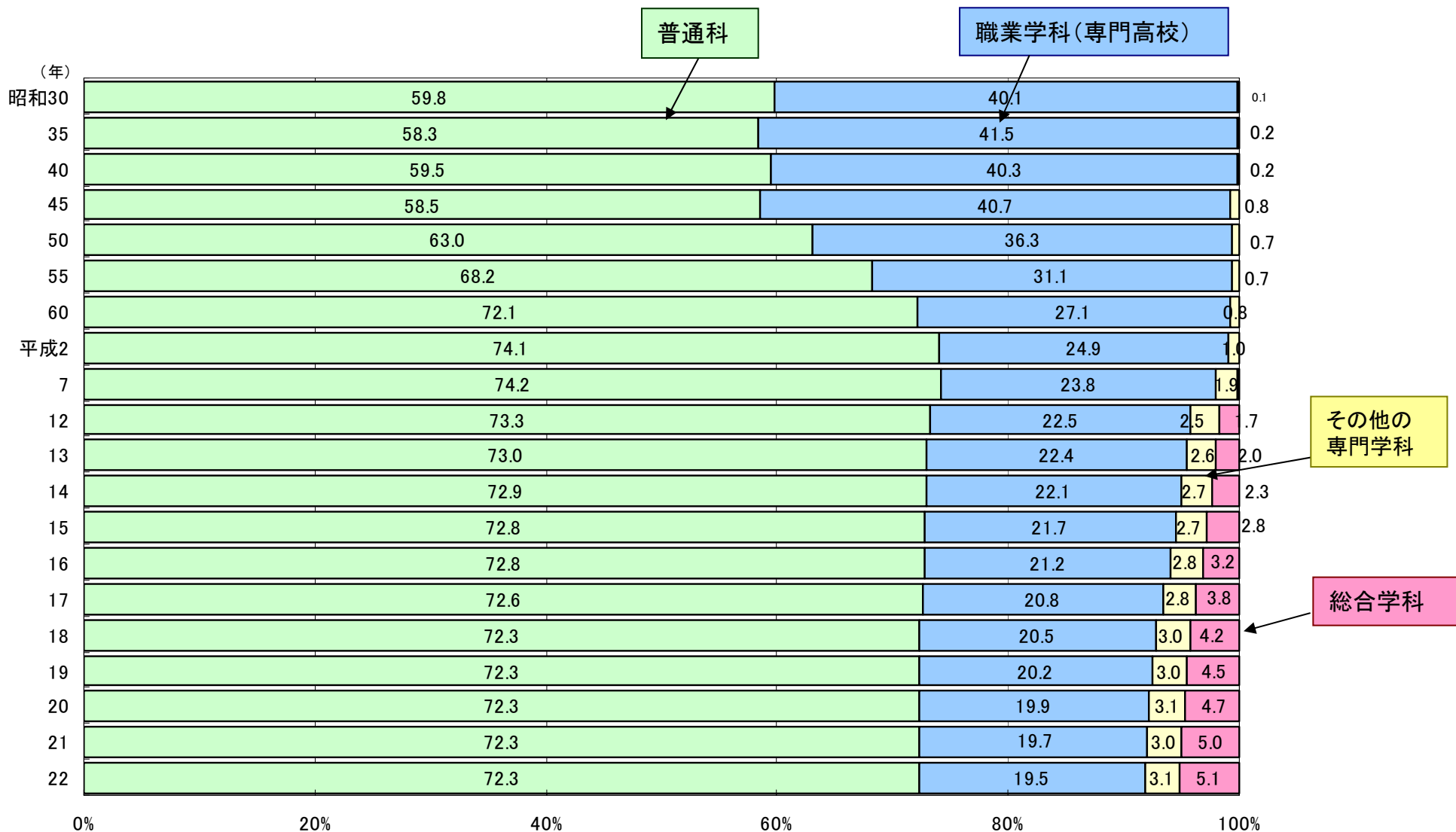
※ 学科数について、同一の学科が全日制・定時制の両方に設置されている場合は1として計上。

※ 「その他の専門学科」には、理数、体育、音楽、美術、外国語、国際関係等の学科がある。

(出典)文部科学省「学校基本調査」

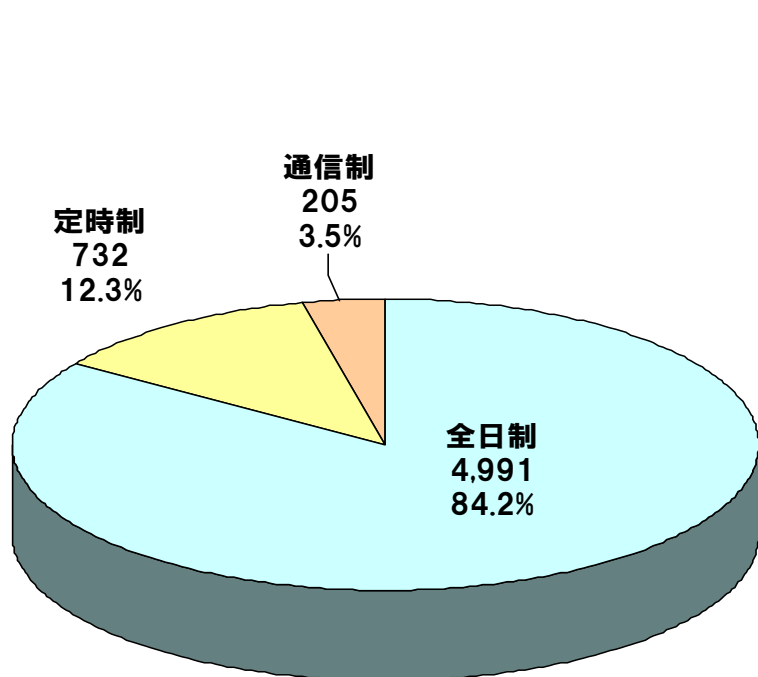
# 学科別生徒数の構成割合[推移]

職業学科の比率は年々減少。普通科は最近20年間、ほぼ一定(約7割)で推移



※総合学科は平成6年度より制度化。「その他の専門学科」には、理数、体育、音楽、美術、外国語、国際関係等の学科がある。

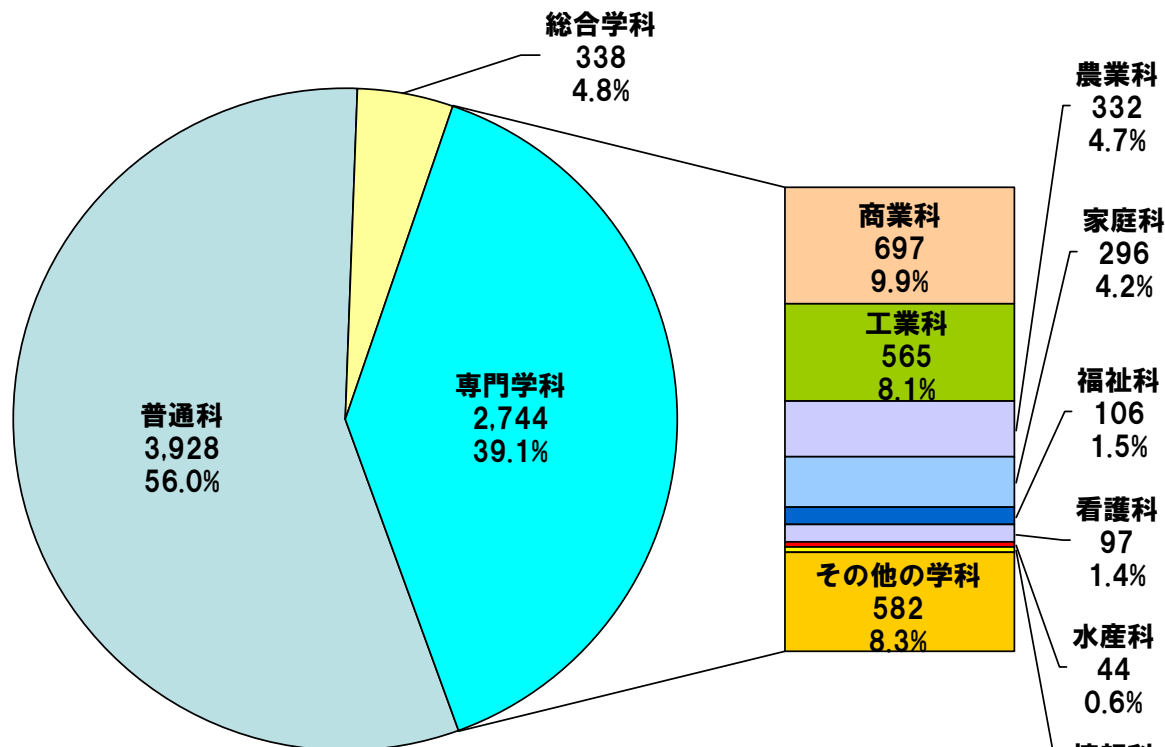
# 課程別・学科別学校数（内訳）



課程別学校数

全日制課程：通常の課程、修業年限3年  
 定時制課程：夜間その他特別の時間又は時期において授業を行う課程、修業年限3年以上  
 通信制課程：通信による教育を行う課程、修業年限3年以上

※一つの学校が2つ以上の課程を併置している場合は、それぞれの課程について、重複して計上。

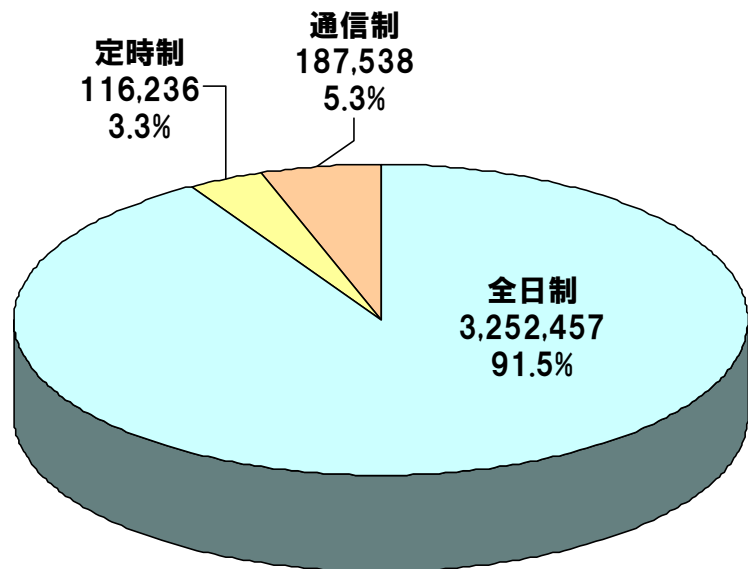


学科別学校数(全日制・定時制の本科)

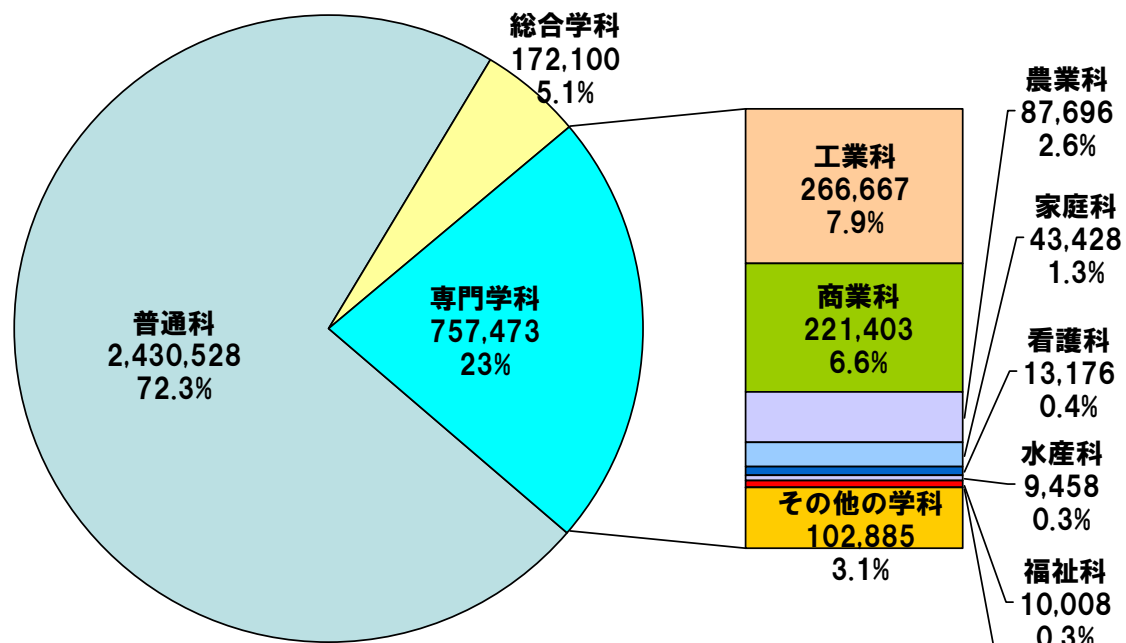
※一つの学校が2つ以上の学科を持つ場合は、それぞれの学科について、重複して計上。



# 課程別・学科別生徒数（内訳）



課程別生徒数

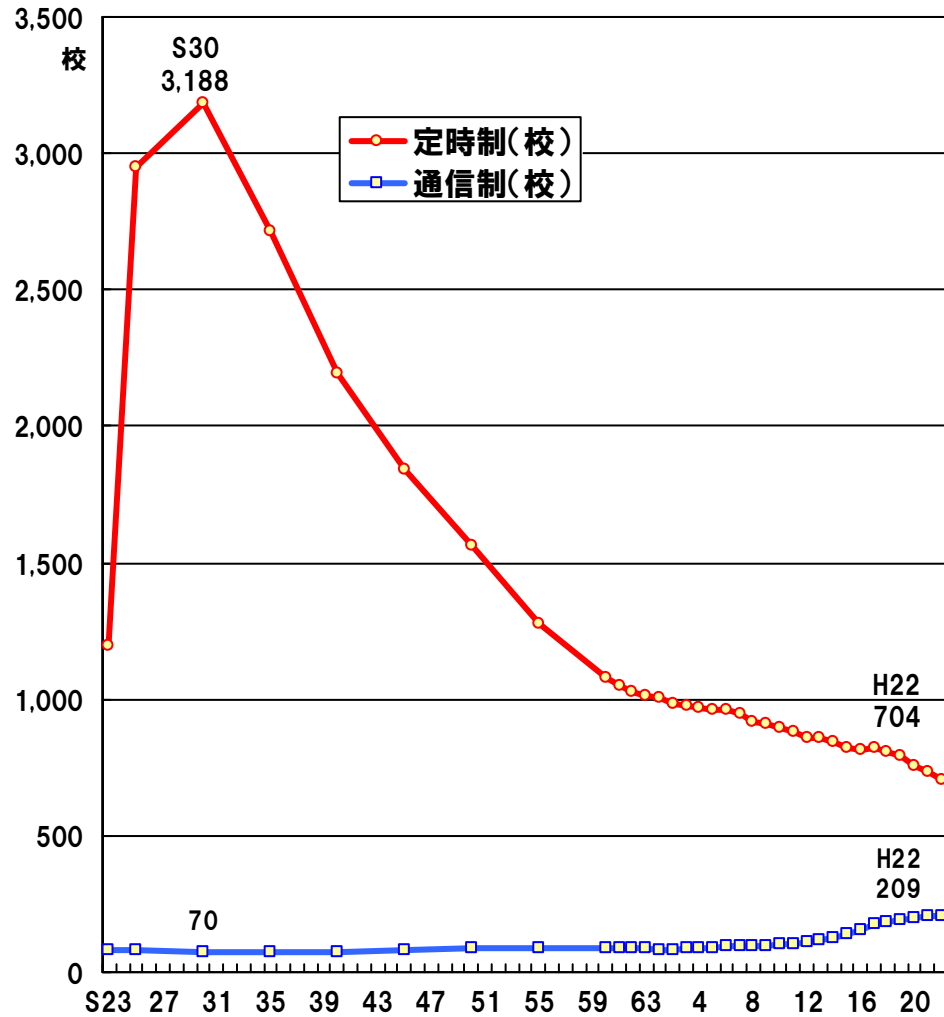


学科別生徒数(全日制・定時制の本科)

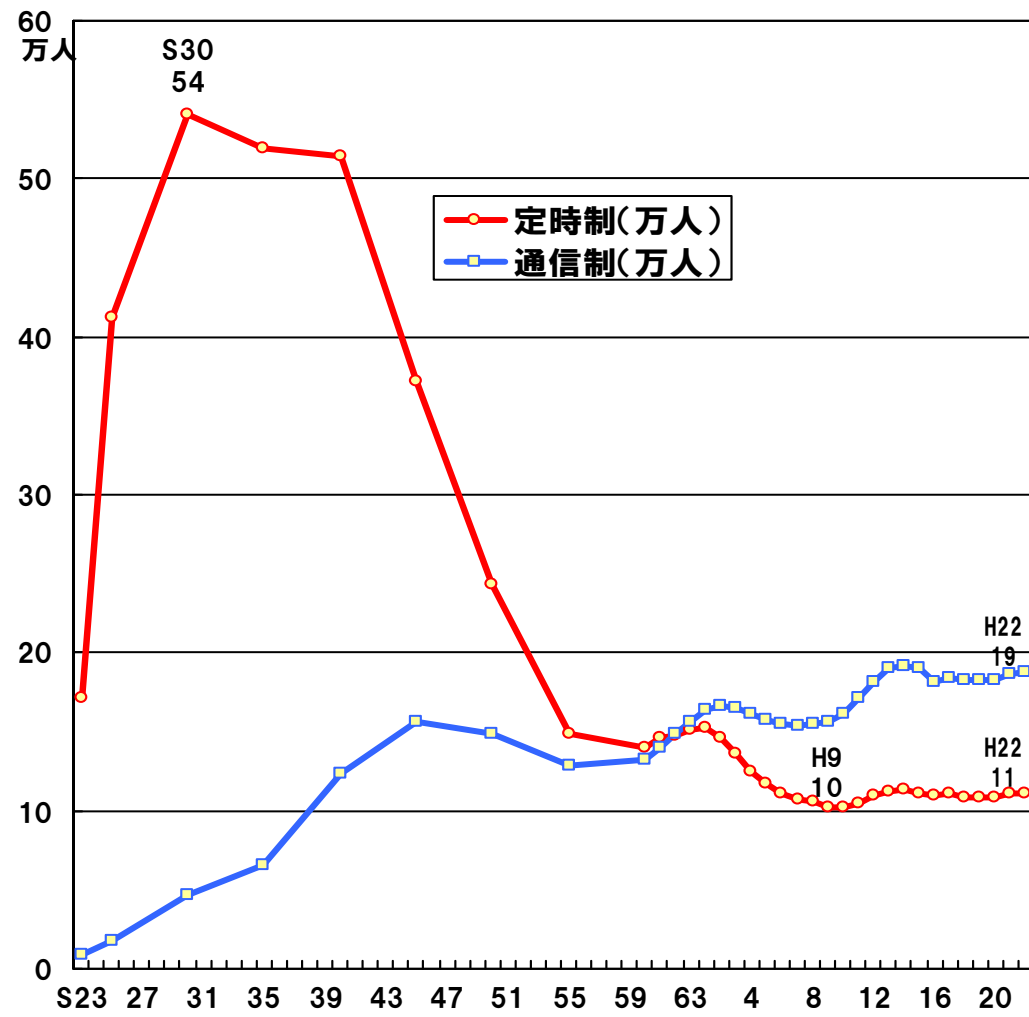
全日制課程：通常の課程、修業年限3年  
 定時制課程：夜間その他特別の時間又は時期において授業を行う課程、  
 修業年限3年以上  
 通信制課程：通信による教育を行う課程、修業年限3年以上

# 定時制・通信制課程の学校数・生徒数 [推移]

## 学校数

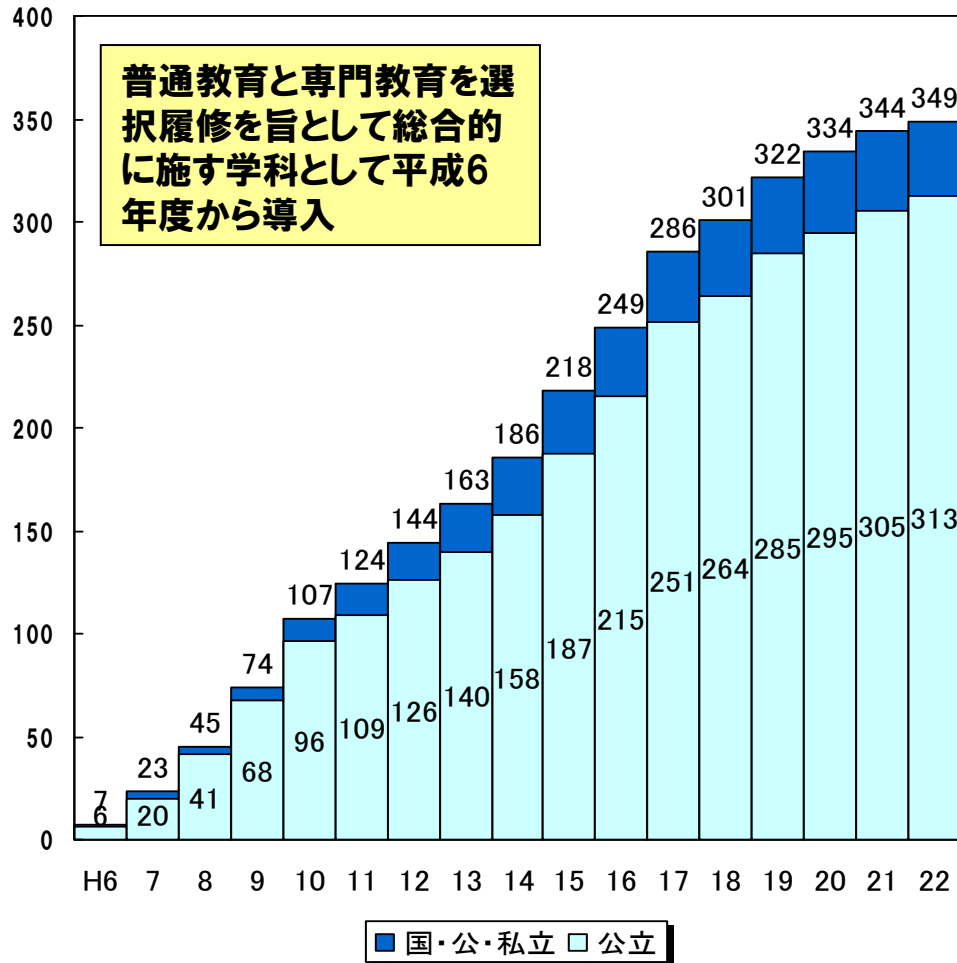


## 生徒数

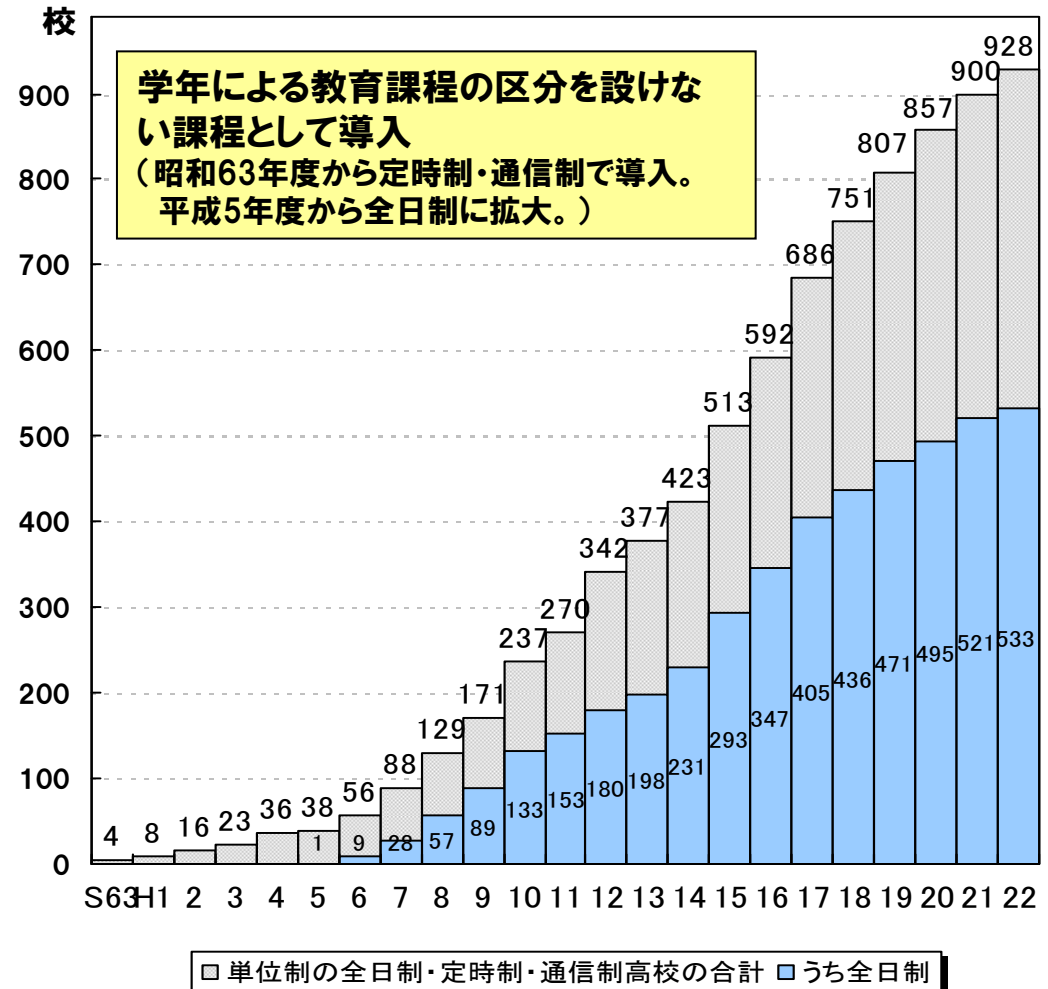


# 総合学科・単位制高等学校数 [推移]

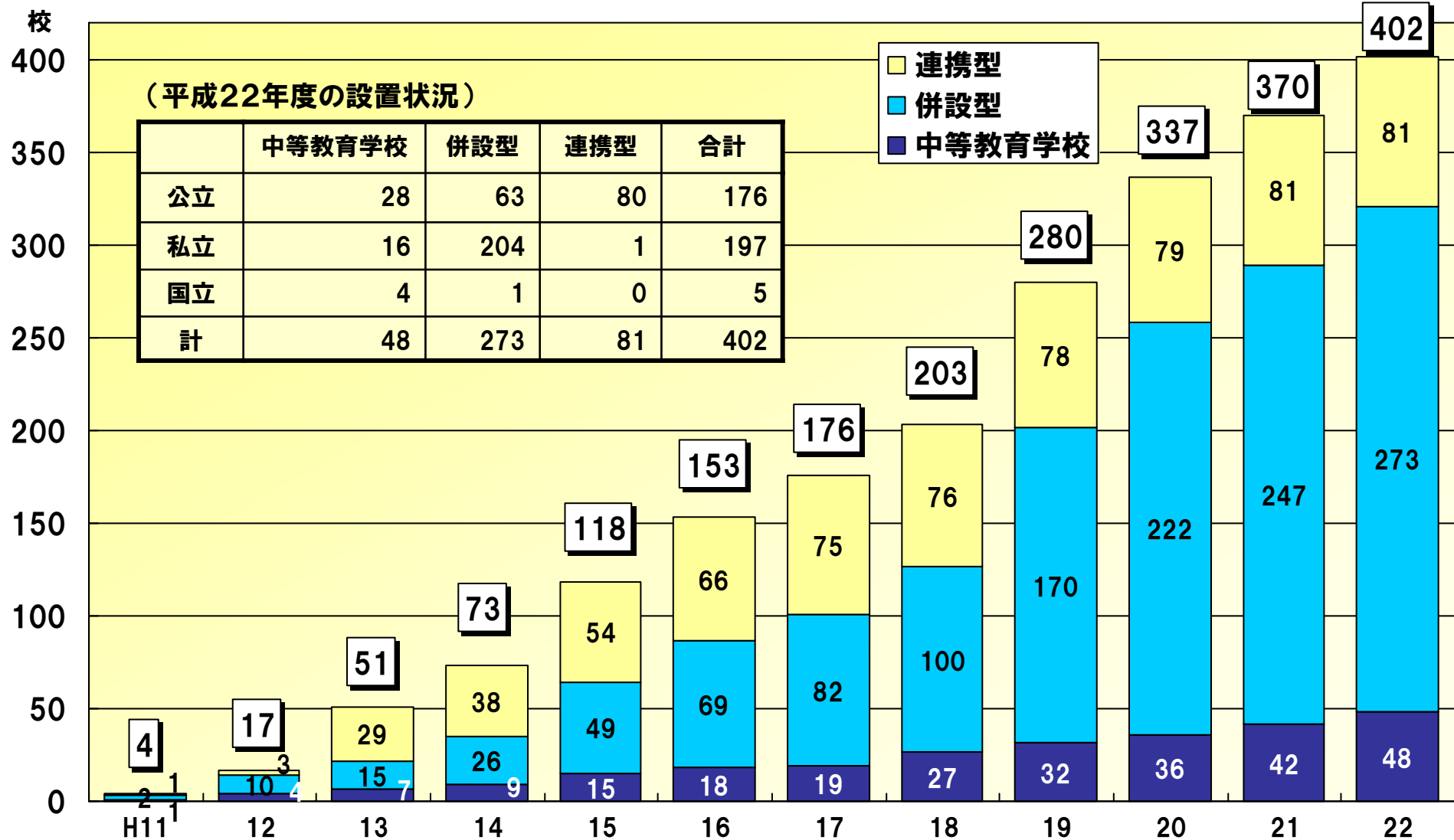
## 総合学科の数



## 単位制高等学校の数



# 中高一貫教育校数 [推移]

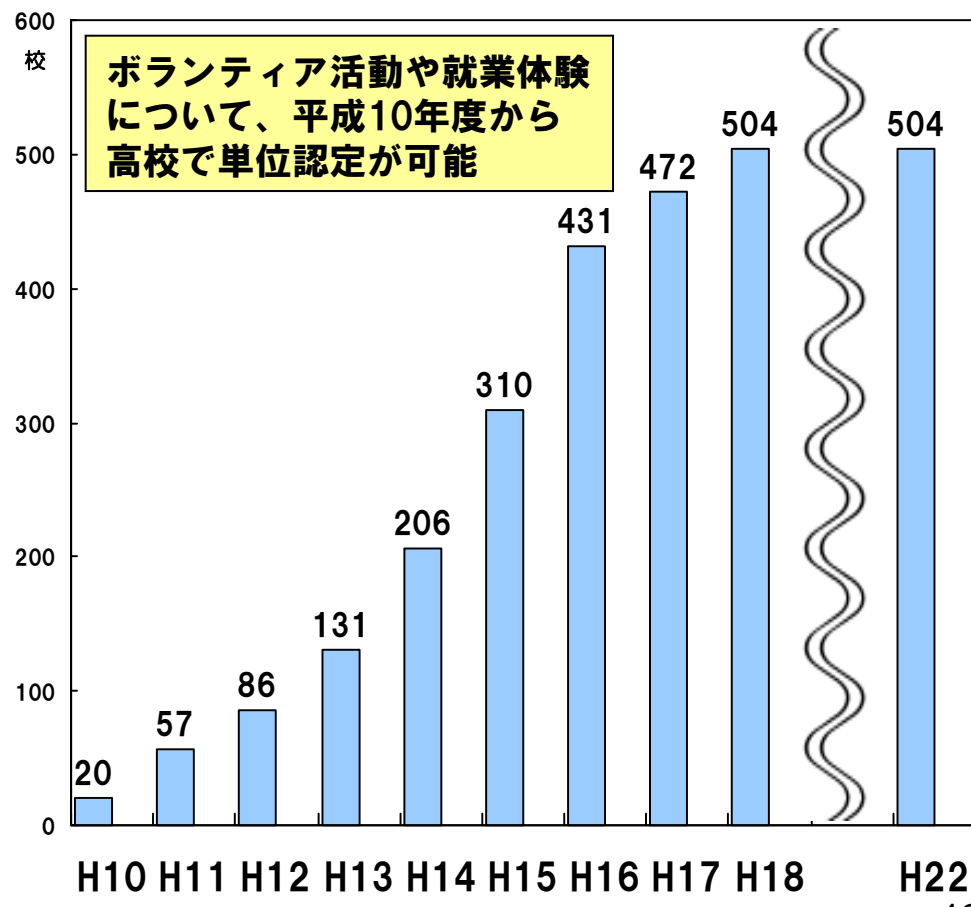
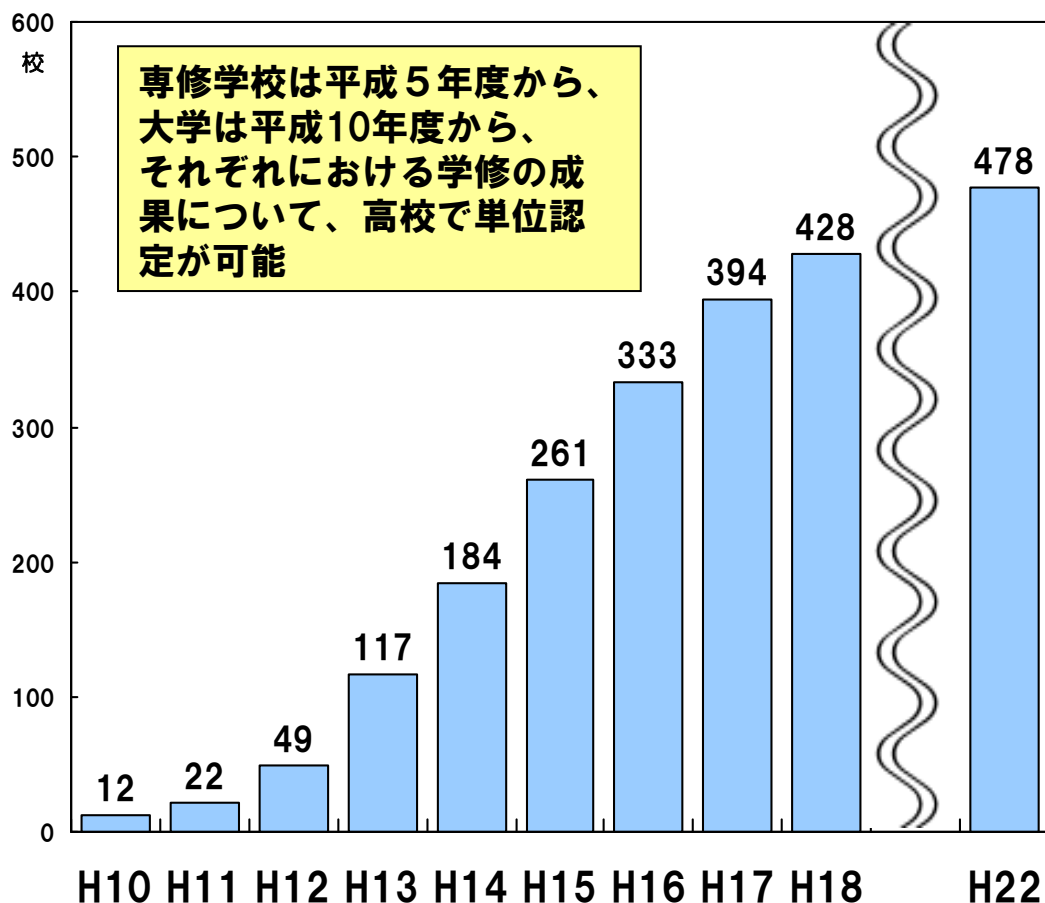


# 高校以外での学修成果を単位認定する学校数 [推移]

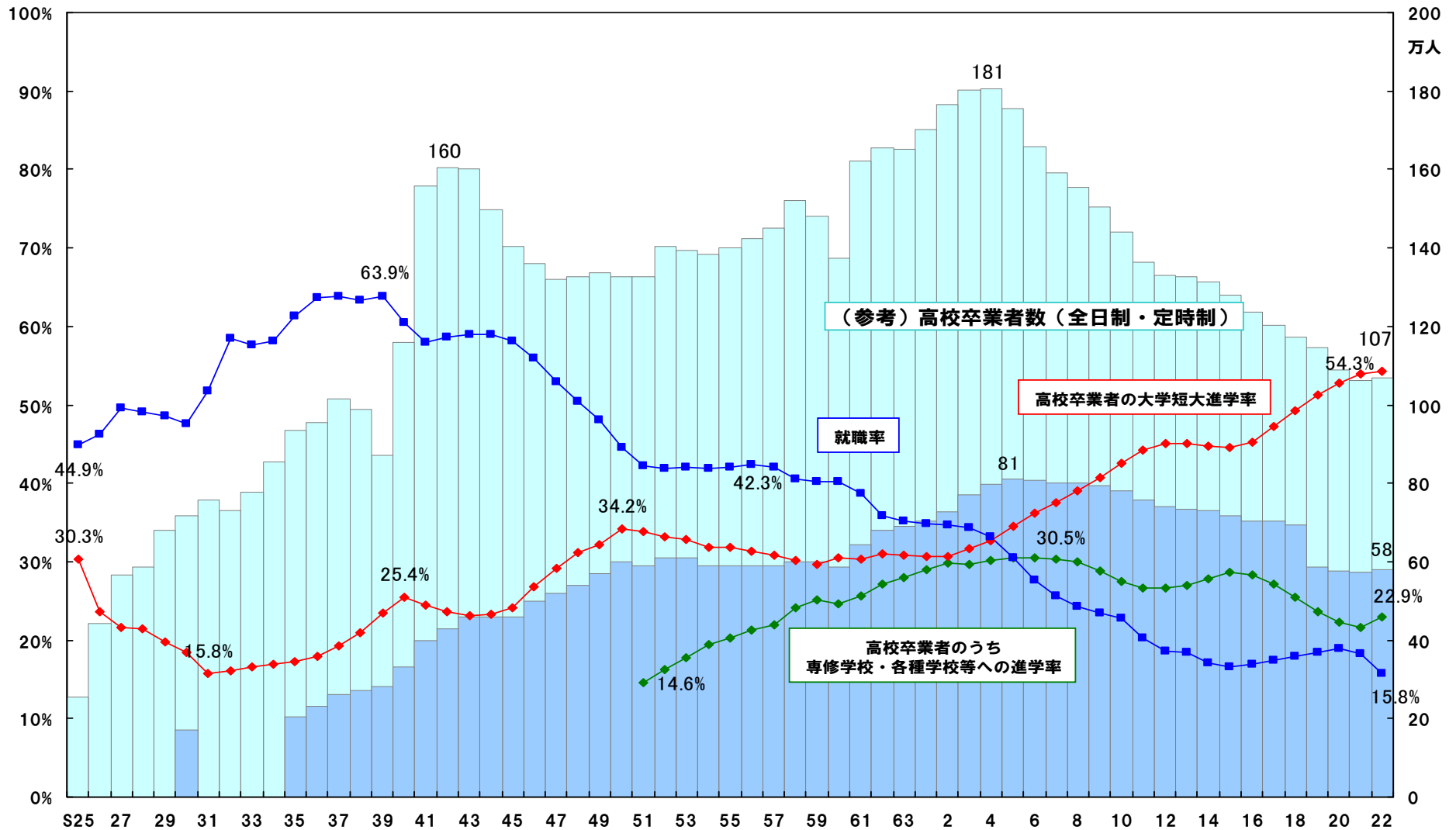
自校での学習のほかに、生徒の多様な学修の成果を幅広く評価するため導入。実施校も着実に増加。

大学又は専修学校等における  
学修の単位認定実施学校数

ボランティア活動等に係る学修の  
単位認定実施学校数



# 高等学校卒業者の進路 [推移]

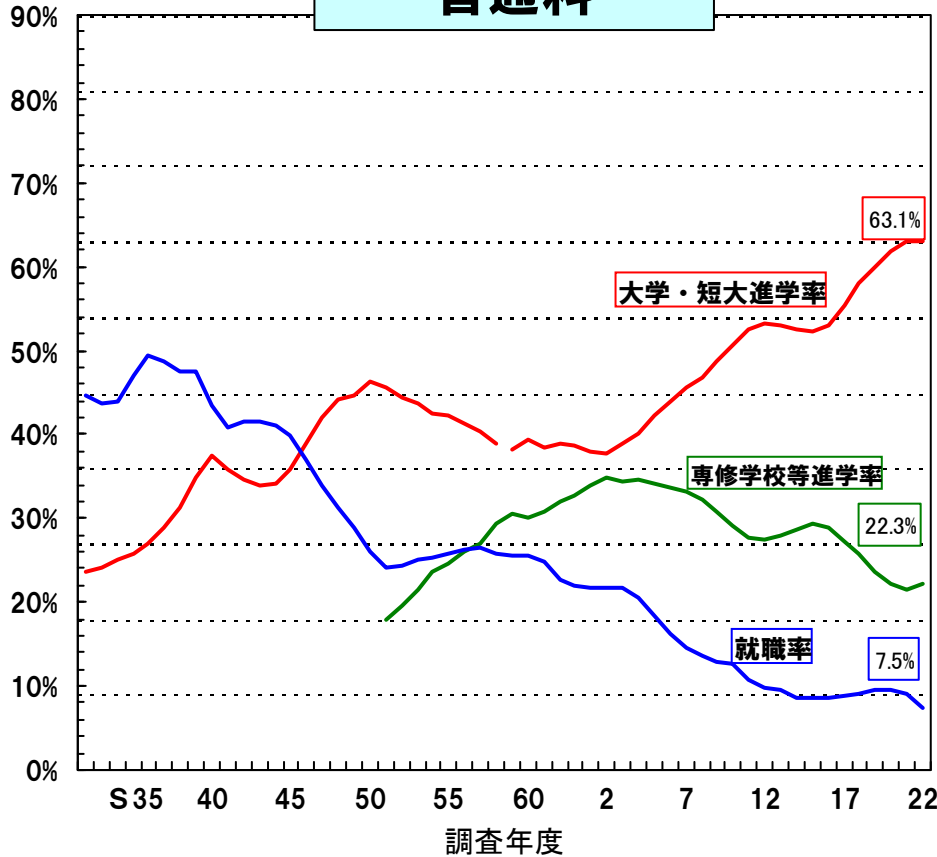


「大学短大進学率」は、昭和58年度以前は通信制への進学を除いており、厳密には59年度以降と連続しない。

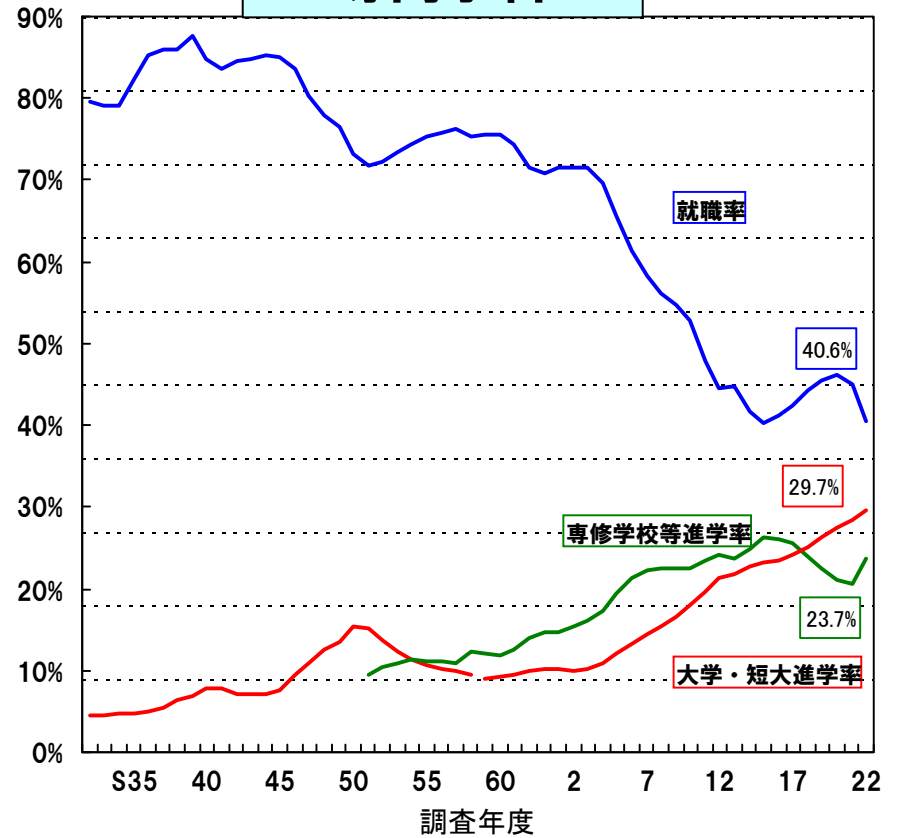
# 高等学校卒業者の進路〔推移〕 （普通科・専門学科別）

普通科、専門学科ともに大学・短大進学率が上昇している。  
専門学科卒業生の進路では、依然として就職する者が最も多い。

## 普通科



## 専門学科



※ 全日制・定時制のみ

※ 専門学科は「職業学科」と「その他の学科」の合計

※ 「大学短大進学率」は、昭和58年度以前は通信制への進学を除いており、厳密には昭和59年度以降と連続しない。